

# 保健だより

藤沢市立御所見小学校 保健室  
保健夏者の皆様へ No.8 2022.9.9

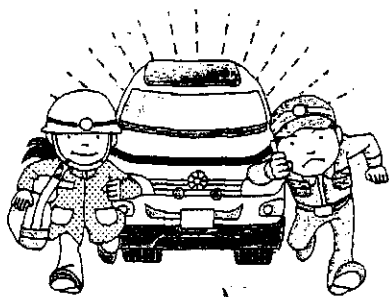
## 9/9 救急の日

裏面「えがお」にも、「救急の日」ということで、自分たちができる救急活動について載せました。

直接的な救急活動ではなくても、「一人ひとりが自分にできることをする」ことが、困っている人を助けたり、救命活動になったりすることも知り、行動できるようになってほしいです。

ご家庭でも、機会がありましたら、話題にしていただきたいと思います。

また、感染症の感染拡大状況により、救急車の出動が多くなっています。緊急車両は、信号よりも優先されることを、お子さんに理解できるように教えていただければと思います。



9/1 防災の日、  
9/9 救急の日、  
9月は防災用品や救急箱の  
確認とすることも  
おすすめします！

## 養護教諭の教育実習生です

9/5～9/22の間、保健室で実習をさせていただく、

です。御所見小学校の卒業生で、今は大学4年生です。

今回は、保健だよりの右ページを担当させていただきます。短い間ですが、よろしくお願いいたします。



## 9/1 防災の日

9/1は、関東大震災(1923年)が起きた日であること、台風シーズンを迎える時期であることから、災害について、国民に考えてもらうきっかけを作ることを目的として定められた、「防災の日」です。

自然災害をなくすることはできませんが、私たち一人ひとりの「備え」で被害を小さくすることはできるのではないでしょうか。

ご家庭でも、「防災」についてお子さんにご確認いただければと思います。

## 御所見小のAED、ここにあります！

現在、本校に設置しているAEDは2台あります。AEDを必要としているところへ運ぶことも、救命活動です。

AEDの近くに、「AED用」と書いてある白いビニール袋に入ったブルーシートを用意しています。プライバシー保護等のためです。



**AEDの設置場所**

1. 校舎…JA側西門玄関  
入ってすぐ左手
2. 校庭…体育館横  
校庭に面している側

設置場所からAEDを出そうと扉を開けると、「ピーピー」大きな音がします。扉を閉めると音は止まります。大きな音ですと、扉を開けたままにすることで、周囲に緊急事態を知らせることが出来ます。

- ◎ ハザードマップ  
災害時の①自宅周辺の被害の予測  
②避難場所を地図で確認することができます。



- ◎ 家族会議  
災害時は、人が多く集まり、混乱することに加え、携帯電話もつながりにくい状況が予想されます。  
①避難場所 ②集会所の確認をおすすめします。



- ◎ 防災バック  
避難時、すぐに持ち出せるよう、  
①食料 ②水 ③日用品の確認をおすすめします。



# えがお

藤沢市立御所見小学校 保健室  
児童のみなさんへ No.8 2022.9.9

おうちのひと、いっしょにゆめまほし!

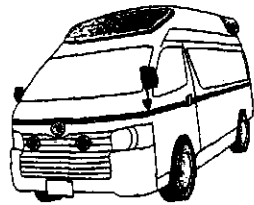
## 9月の保健目標は「けがを予防しよう」

けがを予防するために大事なのは、「ルールを守る」ことです。

あとは、「早寝早起き・朝ごはん・朝うんち」です。体調を整え、

集中力を高めることで、けがの予防につながります。

自分でできる「けがの予防」をしていきましょう。



## 9/9は救急の日です!

命を救うための救急活動は、お医者さんや救急隊員の方たちが、

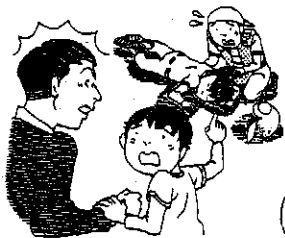
毎日、一生懸命にやってくれています。

救急活動は、医療関係者ではなくてもできます。自分でできることを

するだけでいいんです。覚えていてね。

\* 救急車が走っていたら、信号よりも救急車を優先する。

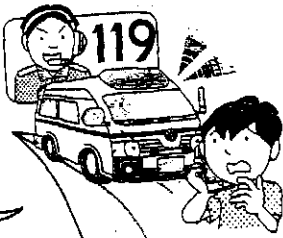
\* ケガや具合が悪くて動けなかつたり、倒れている人がいたら...



ちかおとないそよ  
近くの大人を急いで呼ぶ!

ちかひと  
近くに人がいないけど、電話が

あれは「119」へ!!



## 保健の先生になるための勉強にきました

9/5~9/22の間、保健室でみなさんと一緒に勉強ある、  
です。10年前に御所見小学校を卒業して、今は

大学4年生です。みなさんと会えることを楽しみにしてきました。

教室で会う時、ろうかですれちがう時、たくさん話しかけて

ください。短い間ですが、よろしくお願ひします。



## 応急手当の方法

けがをしてしまった時、応急手当をすることは大切です。

けがに驚いて、あわててしまわないよう、応急手当の実際の方法

について、一緒に学びましょう。

- ① すり傷・切り傷
  - ① 傷口を水道水で洗う。
  - ② きれいなハンカチで傷口を押さえる。
- ② 突き指・ねんざ
  - ① 安静にして冷やす。
  - ② 心臓より高い所にけがをした部位をあげる。
- ③ 鼻血
  - ① 下を向き、小鼻を押さえる。
  - ② ティッシュで拭き、安静にする。

